

<令和7年 知事年頭所感>

明けましておめでとうございます。

新年を迎えるに当たり、年頭のご挨拶を一言申し上げたいと思います。

折しも、今年は「巳年」。その言葉から連想されるのは「変化」や「挑戦」です。変わる東京、もっと良くなる東京を都民の皆様が実感できる節目の一年にしたいと思います。



激動の時代です。国際情勢も刻一刻と変化する中、エネルギーの安定確保と脱炭素化の両立は、我が国の今後を左右する重要な命題です。皆様のご協力の下、4月から全国に先駆けた制度を開始し、新築住宅等への太陽光パネルの設置を強力的に推進します。風力の活用も進めるなど、自然の力を大胆に取り込み、持続可能な都市への大きな一歩を踏み出してまいります。

大都市・東京の持つ可能性を存分に引き出し、国際競争力も一層高めたいと思います。アジア最大級のスタートアップ・カンファレンス「SusHi Tech Tokyo 2025」を梃子に、イノベーションの種を次々と花開かせていきます。さらに、伝統と革新が織りなす東京の個性を新たな発想で磨き上げ、独自の魅力へと昇華させていきます。

そして、様々な変革の原動力は、「人」に他なりません。新たに「Women in Action」、その頭文字を取った「WA」をキーワードに、女性活躍の輪を全国に広げます。日本初となるカスハラ条例の実効性も確保し、誰もが存分に力を発揮できる環境をしっかりと整えてまいります。

この秋には、世界陸上とデフリンピックもいよいよ開催します。人々の心に勇気と希望を呼ぶスポーツの力も一つの起爆剤にして、より一層「人」を輝かせていきたいと思ひます。

2025年、もっと豊かで、もっとワクワクするような活力溢れる未来を共に創り上げてまいりましょう。

新しい年が、皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

令和7年 元日

小池百合子